

区分：人文・社会科学

授業科目名	社会と歴史（日本中世史）				学期	曜日	校時
英語名	Society and History（Japanese Medieval History）						
担当 教官名	山口隼正	単位数	2単位	必修 選択	選択	後期	木曜日 校時
授業のねらい・内容・方法							
<p>ここでは日本史、特に日本中世史について講義する。はじめに日本史概論を行い、つぎに日本中世史については、主に政治社会史的側面を説明していきたい。これらを通じて、歴史学研究の基礎的知識、史料と歴史叙述との関係などについて認識しよう。</p>							
テキスト、教材等							
テキストは用いないが、史料や参考文献などについては適宜配布、紹介する。							
対象学生	成績評価の方法			教官研究室			
全学部	定期試験、出席状況等を考慮して行う。						
授業計画							
<p>はじめに日本史概論では、歴史学研究法、日本史史料概説（古記録利用法、古文書解読法など）、時代区分について数回にわたって講義して、つぎに中世史では、鎌倉時代通史、続いて鎌倉御家人制（鎌倉将軍と武士の主従関係）について多角的にみていこう。</p> <p>〔鎌倉時代通史〕 鎌倉幕府 北条氏と執権政治 鎌倉の歴史地理的特徴 など</p> <p>〔鎌倉御家人制〕 主従関係の成立 御恩と奉公 御家人と郎従 など</p>							